

「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム特設サイト 利用規約

1. 総則

1) 用語の定義

ア 「本サービス」とは、当サイト上でプラットフォームが提供するサービスの総称をいいます。

イ 「ユーザー」とは、本サービスを利用する全ての者をいいます。

ウ 「会員」とは、プラットフォームの所定の方法により会員登録を完了し、プラットフォームが承認した者をいいます。

2) 規約は、当サイト上で本サービスを利用する全てのユーザーとプラットフォームとの一切の関係について適用されます。

3) ユーザーは、本サービスを利用することにより、「プライバシーポリシー」、及び本規約の内容を遵守することを承諾したものとみなします。

2. 本規約の変更・改訂

1) プラットフォームは、本規約を随時変更・改定することができるものとします。

2) 本規約を変更・改定する場合には、プラットフォームは当サイトにて変更後の内容並びにその効力発生時期を表示し、またはプラットフォームが定める方法により周知します。

3. 本サービスの変更・廃止

プラットフォームは、本サービスの内容の全部又は一部をユーザーへの事前の通知なくして変更できるものとします。また、プラットフォームは本サービスの全部又は一部を、当サイト上に掲示するなど、プラットフォームが適当と認める告知方法により一定の予告期間において、停止又は廃止できることとします。ただし、緊急の場合には、予告期間なしに停止又は廃止する場合があります。

4. 本サービスの一時的な中断

プラットフォームは、次の事由によりユーザーに事前に通知することなく一時的に本サービスの提供を中断することがあります。

1) プラットフォームの使用する設備やシステム等の障害、保守、点検、修理、メンテナンス等の事由による場合。

2) 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合。

3) 地震、噴火、洪水、津波、台風、大雪等の天変地異により本サービスの提供ができなくなった場合。

4) 戦争、動乱、暴動、騒乱、テロ、労働争議等により本サービスの提供ができなくなった場合。

5) その他、当サイトの運用上又は技術上、プラットフォームが本サービスの提供の一時的な中断を必要と判断した場合。

5. 利用環境の整備と自己責任原則

- 1) ユーザーは、自己の責任と費用負担において、本サービスを利用するために必要な機器、ソフトウェア、通信手段等を準備し、それらの情報セキュリティを確保するとともに、それらを適切に設置及び操作するものとします。
- 2) ユーザーは、ユーザーによる本サービスの利用及び本サービスを利用してなされた一切の行為とその結果について一切の責任を負うものとします。また、ユーザーは、本サービスの利用により本サービス又は第三者に対して損害を与えた場合（ユーザーが、本規約上の義務を履行しないことによりプラットフォーム又は第三者が損害を被った場合を含みます。）には、自己の責任と費用負担において一切の損害を賠償するものとします。
- 3) プラットフォームは、ユーザーが、本サービスや当サイト上のコンテンツ又はプラットフォームの他の情報及び通信システムに対し、不具合や損害を発生させ、又はウイルスに感染させること及びそれらの恐れがある行為を行うことを禁止します。

6. 当サイトのコンテンツ利用

当サイトで公開している情報（以下「コンテンツ」といいます。）は、どなたでも以下の 1)～6) に従って、複製、公衆送信、翻訳、変形等の翻案等、自由に利用できます。商用利用も可能です。また、数値データ、簡単な表・グラフ等は著作権の対象ではありませんので、これらについては本利用ルールは適用はなく、自由に利用できます。

コンテンツ利用にあたっては、本利用ルールに同意したものとみなします。

1) 出典の記載

ア コンテンツを利用する際は出典を記載してください。出典の記載方法は以下のとおりです。

（出典記載例）

出典：国土交通省「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム特設サイト (<https://kaisyopf.mlit.go.jp>) など

イ コンテンツを編集加工等して利用する場合は、上記出典とは別に、編集・加工等を行ったことを記載してください。なお、編集・加工した情報を、あたかも国・地方公共団体が作成したかのような態様で公表・利用してはいけません。

（コンテンツを編集・加工等して利用する場合の記載例）

「(記事・コンテンツ名)」(国土交通省「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム特設サイト) (当該ページの URL) を加工して作成
「(記事・コンテンツ名)」(国土交通省「交通空白」解消・官民連携プラットフォーム特設サイト) (当該ページの URL) をもとに〇〇株式会社作成
など

2) 第三者の権利の侵害の禁止

ア コンテンツの中には第三者（国以外の者をいいます。以下同じ。）が著作権その他の権利を有している場合があります。第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権等）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、ユーザーの責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

イ コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものもありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合はユーザーの責任において確認してください。

3) 本利用ルールが適用されないコンテンツ

以下のコンテンツについては、本利用ルールの適用外です。

ア 組織や特定の事業を表すシンボルマーク、ロゴ、キャラクターデザイン

イ 具体的かつ合理的な根拠の説明とともに、別の利用ルールの適用を明示しているコンテンツ（別の利用ルールの適用を明示しているコンテンツは、本利用ルールの別紙に列挙しています。）

4) 拠法と合意管轄

ア 本利用ルールは、日本法に基づいて解釈されます。

イ 本利用ルールによるコンテンツの利用及び本利用ルールに関する紛争については、当該紛争に係るコンテンツまたは利用ルールを公開している組織の所在地を管轄する地方裁判所を、第一審の専属的な合意管轄裁判所とします。

5) 免責事項（コンテンツ利用に関する）

ア 国は、ユーザーがコンテンツを用いて行う一切の行為（コンテンツを編集・加工等した情報を利用することを含む。）について何ら責任を負うものではありません。

イ コンテンツは、予告なく変更、移転、削除等が行われることがあります。

6) その他

ア 本利用ルールは、著作権法上認められている引用などの利用について、制限するものではありません。

イ 本利用ルールは、令和7年8月29日に定めたものです。本利用ルールは、政府標準利用規約(第2.0版)に準拠しています。本利用ルールは、今後変更される可能性があります。既に政府標準利用規約の以前の版にした

がってコンテンツを利用している場合は、引き続きその条件が適用されます。

- ウ 本利用ルールは、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示 4.0 国際 ※(以下「CC BY」といいます。)と互換性があり、本利用ルールが適用されるコンテンツは CC BY に従うことでも利用することができます。

※<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja> に規定される著作権利用許諾条件。

7. 暴力団の排除

プラットフォームは、会員募集時における「暴力団排除に関する誓約事項」に基づき、暴力団との関係を遮断しており、ユーザー又は会員が現在若しくは過去に暴力団員等であり、若しくは暴力団員等を利用したことがあることが判明した場合等、誓約事項に反したことが判明した場合は、会員登録を拒否し、若しくは取り消し、又は本サービス及び当サイトの利用を拒み、すでに会員情報や投稿が掲載等されている時にはそれを削除できるものとします。

8. 機密の保持

- 1) ユーザーは、当サイトをきっかけとした全てのユーザー間連携又はその過程において、取引の相手方たるユーザーから機密である旨示されて開示される機密情報、取引遂行中に知り得た機密情報及び取引の相手方が保持する個人情報を全て機密として保持し、当該相手方との取引の目的以外には一切使用せず、第三者に開示又は漏えいしないものとします。
- 2) 前項の規定にかかわらず、機密情報又は個人情報を他のユーザーから取得したユーザー（以下「機密情報等受領ユーザー」といいます。）が、次のいずれかに該当することを証明したもののについては、機密情報から除かれるものとします。ただし、個人情報については(6)のみが適用されるものとします。
 - (1) 既に公知、公用の情報
 - (2) 開示を受けた時点で既に知得していた情報
 - (3) 開示を受けた後に機密情報等受領ユーザーの責によらず公知、公用となった情報
 - (4) 開示を受けた後に正当な権限を有する第三者から守秘義務を負うことなしに適法に入手した情報
 - (5) 開示者が、第三者に開示することを文書により承諾した情報
 - (6) 法令又は確定判決等により開示を義務付けられた情報
- 3) 機密情報等受領ユーザーが、機密情報を利用するに当たっては、開示目的を達成するために最小限必要な者に限定して開示するものとします。この場合、機密情報等受領ユーザーは、機密情報を開示したものが機密情報を

漏えいし、又は開示目的以外に利用しないよう、監督その他の必要な措置を講ずる義務を負います。

- 4) 機密情報等受領ユーザーは、機密情報を極秘にして取り扱い、そのために合理的な安全管理体制及び漏えい防止手段を講じる義務を負うものとします。
- 5) ユーザーは、ユーザー間連携又は交渉を開始する前に必要に応じ別途機密保持契約を締結し相互の機密保持に努めるものとします。また、ユーザーは、当該機密保持契約の締結の有無にかかわらず、ユーザー間連携及び交渉に関し相互に本条に定める機密保持義務を負うものとし、プラットフォームがユーザーによるそれらの機密保持義務の履行を保証するものではなく、ユーザーによる秘密保持義務違反についてプラットフォームは一切責任を負わないものとします。

9. 個人情報の利用

- 1) プラットフォームは、ユーザーから取得する氏名、所属及び役職、アドレス、電話番号等、特定の個人を識別することができる情報（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含みます。以下「個人情報」といいます。）については、特に定めのない限り個人情報関連法令に加え別に定める「プライバシーポリシー」の規定にしたがって取り扱います。
- 2) 本サービスに含まれる一部のサービスにおいては、個人を特定できない形でプラットフォームのサービスの利用に関する事項が公開される場合があります。
- 3) プラットフォームは、本サービスを提供するために必要な作業を第三者に委託することがありますが、その場合にはユーザー情報の一部又は全部を当該第三者に提供できるものとします。提供するに当たっては、個人情報関連法令に加えプライバシーポリシー等の定めるところにより個人情報の保護が適切に図られるように措置するものとします。

10. 会員の登録情報

- 1) 会員は、ログイン ID 及びパスワードを他人に漏洩しないように自己の責任で管理するものとします。
- 2) 会員は、ログイン ID 及びパスワードの情報が第三者に漏洩した場合又はその恐れがある場合には、速やかにプラットフォームが定める連絡先まで連絡するものとします。この場合、プラットフォームは、事前の通知なく当該ログイン ID 及びパスワードによる本サービスの利用を停止し、又は終了させることができるものとします（会員登録の取消又は一時停止を含みます。）。
- 3) 会員は、ログイン ID を譲渡、売買、貸与、その他の形態を問わずいかなる処分もすることはできません。また、本規約に基づく権利及び義務の全部又は一部を第三者に移転し使用させ第三者の担保に供してはなりません。

- 4) ログイン ID 及びパスワードを利用して行われたあらゆる行為は、第三者が会員本人の同意なく行った場合や不正に使用した場合であっても当該ログイン ID の登録されている会員自身による行為とみなすものとし、会員はその一切の責任を負うことに同意するものとします。
- 5) 会員が登録した情報は、会員自らがその内容について責任を負うものとし、当サイト上で掲載、他人に開示、提供又は送付する会員の登録情報に基づいて構成されるコンテンツ（情報、データ、文書、ソフトウェア、音楽、写真、映像、ビデオ、メッセージ、文字等をいいます。以下同じ。）に関する責任についてプラットフォームが会員に代わり責任を負うこと及びコンテンツの内容を管理することはありません。

11. 免責事項（本サービス全般）

- 1) プラットフォームは、本サービスによって、又は当サイトにおいて提供する情報（以下「提供情報」といいます。）について、会員による投稿に基づくものであるか否かにかかわらず、いかなる表明又は保証（明示的、黙示的を問いません。）も行わないものではなく、とりわけ、これらの内容、品質、正確性、適法性（知的財産権その他の他人の権利を侵害していないことを含みます。）、有用性、信憑性、速報性及び完全性については、確認しておらず、確認の義務を負わず、いかなる表明又は保証（明示的、黙示的を問いません。）も行わないものではありません。
- 2) プラットフォームは、本サービス又は当サイトを介し会員に対してアドバイスを行うことはありますが、これらのアドバイスの正確性若しくは有用性又はユーザーの望む結果の実現に対して一切責任を負いません。
- 3) プラットフォームは、ユーザー間による意見交換、連携、商談、交渉、取引又は契約について当事者となるものではなく一切責任を負いません。本サービス及び当サイトをきっかけとするユーザー間又はユーザーと第三者との間に生じた紛争（知的財産権侵害に起因するものを含みます。）について、プラットフォームは一切責任を負わず、当該紛争については訴訟内外を問わず当事者間で解決するものとします。
- 4) プラットフォームは、3. 本サービスの変更・廃止に基づき本サービスを変更、停止又は廃止したことにより、ユーザー又は第三者に不利益又は損害が発生したとしても、一切責任を負いません。
- 5) プラットフォームは、ログイン ID 及びパスワードの盗用、紛失又は第三者による不正使用により会員又は第三者に不利益又は損害が発生したとしても、会員の故意又は過失の有無を問わず、一切責任を負いません。
- 6) プラットフォームは、4. 本サービスの一時的な中断の事由、通信回線の不具合その他の原因による本サービス若しくは当サイトの中断又は当サイトへの接続不良により、ユーザー又は第三者に不利益又は損害が発生したとしても、一切責任を負いません。
- 7) 当サイトよりリンクされているウェブサイト及び当サイト上に掲載されている情報からリンクされているウェブサイトは、各ウェブサイトの管理者

の責任により運営されています。プラットフォームは、これらのウェブサイトについて関知するものではなく、違法なものでないこと、内容が正確であること、不快な内容を含まないものであること、ユーザーが意図していない情報を含まないものであること等を一切保証いたしません。

- 8) 当サイトに会員が投稿し掲載された情報について第三者が 6. 当サイトのコンテンツ利用に違反して、譲渡、編集、使用、複製、転載、転送等を行うこと、その他の正当な権利者の権利を侵害したことによりユーザーに損害が生じてもプラットフォームは一切責任を負いません。
- 9) プラットフォームは、当サイト及びそのコンテンツとリンクを、現状有姿で提供し、ユーザーは、自身の責任において利用するものとします。本サービス提供の状態、アクセスの可能性及び使用の状態並びに本サービス及び当サイトのシステム（そのコンテンツ、ハードウェア、ソフトウェア及びリンクを含みます。）に関し、特定目的適合性、商品性、権限、非侵害性、結果、正確性、完全性、アクセス可能性、互換性、セキュリティ、コンピューターウイルスに感染していないこと等について、明示的にも、黙示的にも、保証するものではなく、それにより発生したコンピューター、回線、ソフトウェア等の損害について一切責任を負いません。
- 10) 前各項のほか、提供情報の使用及びそれに依拠した意見交換、連携、商談、交渉、取引又は契約、提供情報の使用不能、本規約に基づいてプラットフォームが取った措置、ユーザーによる本規約に違反する行為、その他の本規約に照らして不適切な行為（故意・過失の有無を問いません。）等により、ユーザー又は第三者に不利益又は損害が発生した場合にもプラットフォームは一切責任を負いません。プラットフォームの責任は、本規約の条項に記載の範囲に限られます。なお、ユーザーによる本規約違反に起因又は関連して生じた全てのクレームや請求への対応に関連してプラットフォームに費用が発生した場合又はプラットフォームが賠償金等の支払いを行った場合には、ユーザーは当該費用及び賠償金等（プラットフォームが支払った弁護士費用を含みます。）の一切を負担するものとします。

12. 本規約の効力

- 1) 本規約は令和 7 年 8 月 29 日から発効するものとし改定後の規約は改定前の規約に優先して適用されるものとします。ただし、改定前に行われた行為、処分等に係る義務、責任等は、改定前の規約によるものとします。
- 2) 管轄司法機関等によって本規約の条項の一部が無効若しくは強制力がない、又は合意の内容となっていないと判断された場合においても、その判断は当該条項以外に及ぶものではなく、また、本規約の他の条項はその完全な効力を維持するものとします。かかる場合において、無効若しくは強制力がない、又は合意の内容となっていないと判断された条項は、当該条項により達成しようとしていた内容に経済的に最も近い内容で、かつ、適用法により合意の内容として有効である内容に自動的に変更されるものとします。

- 3) 本規約上のユーザーの義務は、本サービス、当サイト、ユーザーの本サービス利用又は本規約の終了によっても、既に発生している義務は消滅せず継続するものとします。

別紙

1) 第三者に権利があることを表示・示唆している場合の例

「出典：〇〇〇〇」、「〇〇〇〇ホームページ」、「<https://xxxxxxxxxx>」等